

第38回京都府小学生ハンドボール大会兼 第1回京田辺市長杯争奪小学生ハンドボール大会要項

1. 趣 旨

本大会は、少年少女にハンドボール競技の喜びを経験する機会と場を提供するとともに、教育的配慮を十分に考慮し、ハンドボールを通じて少年少女相互の交流と友情を深めることをねらいとして開催するものである。

2. 主 催

京都府ハンドボール協会・京田辺市

3. 後 援 (予定)

京田辺市教育委員会

4. 主 管

京田辺市ハンドボール連盟

5. 日 時

2022年6月11日(土) 9時00分～18時00分

6月12日(日) 9時00分～17時00分

6. 場 所

田辺中央体育館(1面)

7. 参加資格

(1)(公財)日本ハンドボール協会に2022年度登録されたチーム及び個人とする。

(2)小学校4年生から6年生までの男子及び女子とする。

(3)2022年度(公財)スポーツ安全協会スポーツ安全保険に加入していること。

8. チーム編成

(1)1チームにつき、役員5名以内、選手20名以内とする。役員とは、チーム責任者(团长)、監督、コーチ、マネージャーとする。

(2)各チームは、必ずチーム責任者によって引率され、大会期間中、選手の全ての行動に責任を負うものとする。

(3)チーム役員は(公財)日本スポーツ協会または(公財)日本ハンドボール協会が認める公認スポーツ指導者(J級指導員・スポ少認定員を含む。)を1名以上有すること。ただし、公認スポーツ指導者がベンチ入りできない場合(2022年度中に資格取得予定の場合も含む。)は、理由書を提出すること。

9. 競技方法

(1)2022年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則に準じ、Jクイックハンドボールにより行う。

(2)競技場は36m×20mとする。

(3)使用球は、(公財)日本ハンドボール協会検定球(男子は1号球 モルテン社製d60(H1D4000-BW)、女子は0号球 モルテン社製d60(H0D4000-

RW)) とする。

(4)試合における松ヤニ・粘着スプレー・両面テープの使用は禁止する。

(5)明らかな得点チャンスの際に、打ったシュートがゴールキーパーの頭部に直撃した場合は、競技規則8の8により、即座に2分間退場を判定すべきスポーツマンシップに反する行為とする。

(6)パッシブプレーの予告合図後、パスの最大回数を4回に変更する。

(7)試合方法は、男女別リーグ戦及びリーグ戦上位2チームによる順位決定戦とする。

(8)男子リーグ戦のみ男女混成チームの参加を認める。ただし、順位決定戦には進むことができない。

(9)試合時間は、参加チーム数により別に定める。

(10)作戦タイムは、順位決定戦（12日男子）のみ前後半各1回取得できる。

(11)順位決定戦、試合終了時に同点の場合は第1延長戦のみを行い、第1延長戦でも同点の場合は、7mスローコンテストによって勝敗を決定する。

10. 申込方法

- | | |
|-----------|--|
| (1)提出書類 | 参加申込書 |
| (2)申込書締切日 | 2022年5月27日（金）必着 |
| (3)申込先 | 京都府ハンドボール協会 高島 拓人
Mail : cdafe73071@yahoo.co.jp |
| (4)抽選会 | 2022年6月2日（木） 18:00～
田辺中央体育館第2会議室 |

11. ユニフォーム

(1)大会で使用するユニフォームは、淡色・濃色の上下セット2種類を用意すること。また、同色系でないこと。

(2)ゴールキーパーの色は、上記2種類以外の色を用意し、チームで4色以上を用意すること。

(3)チームはユニフォームとして、シャツ・パンツ・ソックスの色を統一すること。

(4)その他、服装や保護を目的とした装具に関する規定を参照すること。

12. 参加料

(1)1チーム 10,000円（2022年6月11日（土）に持参すること。）

13. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（ガイドライン）について

(1)（公財）日本ハンドボール協会が定める「～選手・役員・関係団体のためのガイドライン～」に基づき、京都府ハンドボール協会の方策において実施する。

(2)今後の新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては、変更及び開催中止の場合がある。

14. その他

(1)男女優勝校は京都府代表として、準優勝校は開催地代表として第35回全国小学生ハンドボール大会の出場権を得る。